

これって何ごみだっけ？

ごみの分別に迷った時は...

①ごみの分け方と出し方電子ブック

各種ごみの分別方法や、粗大ごみの回収、危険ごみ専用回収ボックスの設置場所などが掲載されています。



電子ブックはこちら



②町公式LINE



◀公式LINE下部の「基本メニュー」から「くらしの情報」を選択。

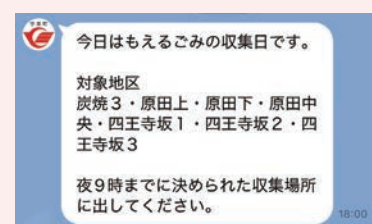


◀「ごみの出し方」を選択すると、メニューが出てきます。知りたいメニューをクリックすると、町ホームページの該当ページへリンクします。

お済みですか？LINE受信設定

ごみ収集日のお知らせが届きます

- ①公式LINE下部「基本メニュー」の「受信設定」を選択
- ②「ごみ収集のお知らせ」から配信を受け取りたいごみの種類を選択
- ③「ごみ収集の地域設定」からお住まいの地域を選択して一番下の「送信」をクリック



町公式LINEはこちら

▼助成金額
処理機1台につき30,000円(消費税、保証料、配送料、設置費用を除く)



町では4月から生ごみ処理機の購入費の一部を助成する制度を始めました。購入助成金の交付は1世帯1台までです。

ごみ減量に向けて、生ごみ処理機の購入助成を行っています

※購入店舗で実施しているポイントなどの割引があった場合は、割引後の金額が助成金対象額となります。
※購入金額が30,000円未満の場合は該当購入金額を限度とします。
※申請年度の申請額の累計が予算額を超えた場合は、助成できません。



詳細はこちら
(町ホームページ)

コンポストの助成も行なっています

詳細は、環境課までお問い合わせください。



Point

令和6年度約7,112トン。町民一人当たりのもえるごみの年間排出量は193kgです。
生ごみの減量を始めよう！
生ごみには約70〜80%の水分が含まれており、これが臭いの原因やごみの重さの増加につながっています。ごみとして出す前に、生ごみ処理機の活用やしっかりと水切りを行うことで、さらなる生ごみの減量につながります。

正しく分別できていますか？

皆さんが、出している「もえるごみ」。

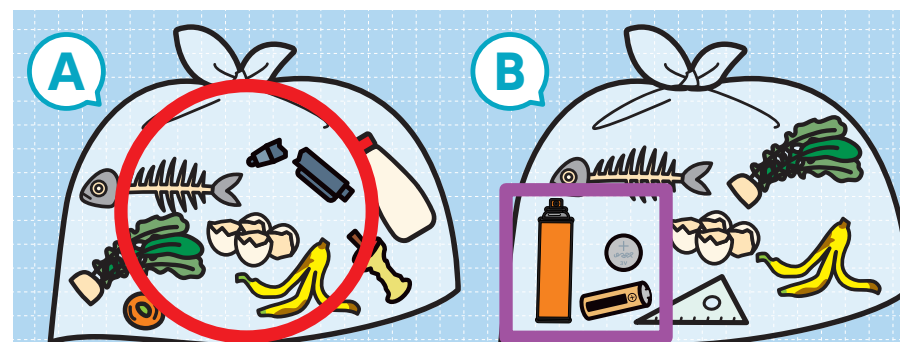
その中に、資源になるものが含まれているかもしれません。

ごみを正しく分別し、減量に取り組むことで、ごみ処理費の削減や資源ごみ売却費の増加につながります。それが、福祉・教育などの財源となれば、町も環境もそして皆さんにとっても、より良い未来となるはずですよ。

皆さん一人一人の取組が、ごみ減量への大きな力となります！

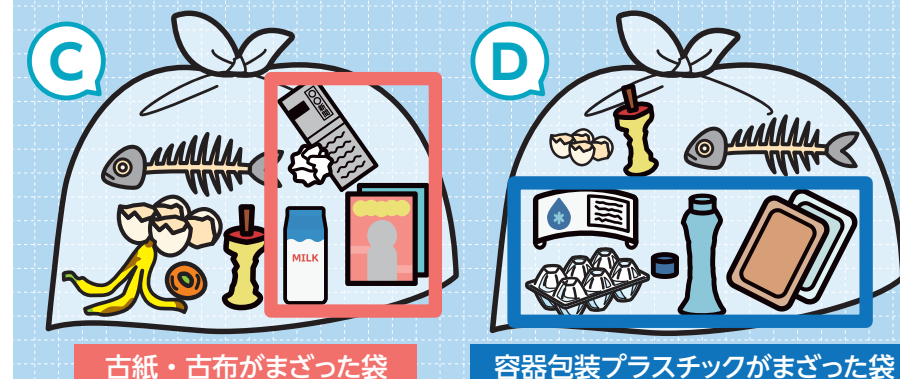


問 環境課 環境衛生係
☎932-1111(代)
FAX933-7512(代)



正解できましたか？表紙クイズの答え合わせ

普段皆さんが出している、もえるごみの袋と比べてどうでしょうか？
正しく分別できていましたか？



Point

正しく見分けるポイントと出し方

容器包装プラスチック



プラマークが目印です！ペットボトルのキャップとラベルは容器包装プラスチックです。

古紙・古布

牛乳パック、雑誌、パンフレットなども古紙・古布です。紙袋や中身が見える袋に入れて出します。

危険ごみ

電池、蛍光管、スプレー缶、水銀式の体温計は危険ごみです。公民館や役場に設置している回収ボックスに持ち込んでください。